

「生きている」ってどういうこと？

— 細胞を通して見つめよう —

日時 2018年2月17日（土）14:00 - 15:30（参加無料・予約不要・途中入退場可）

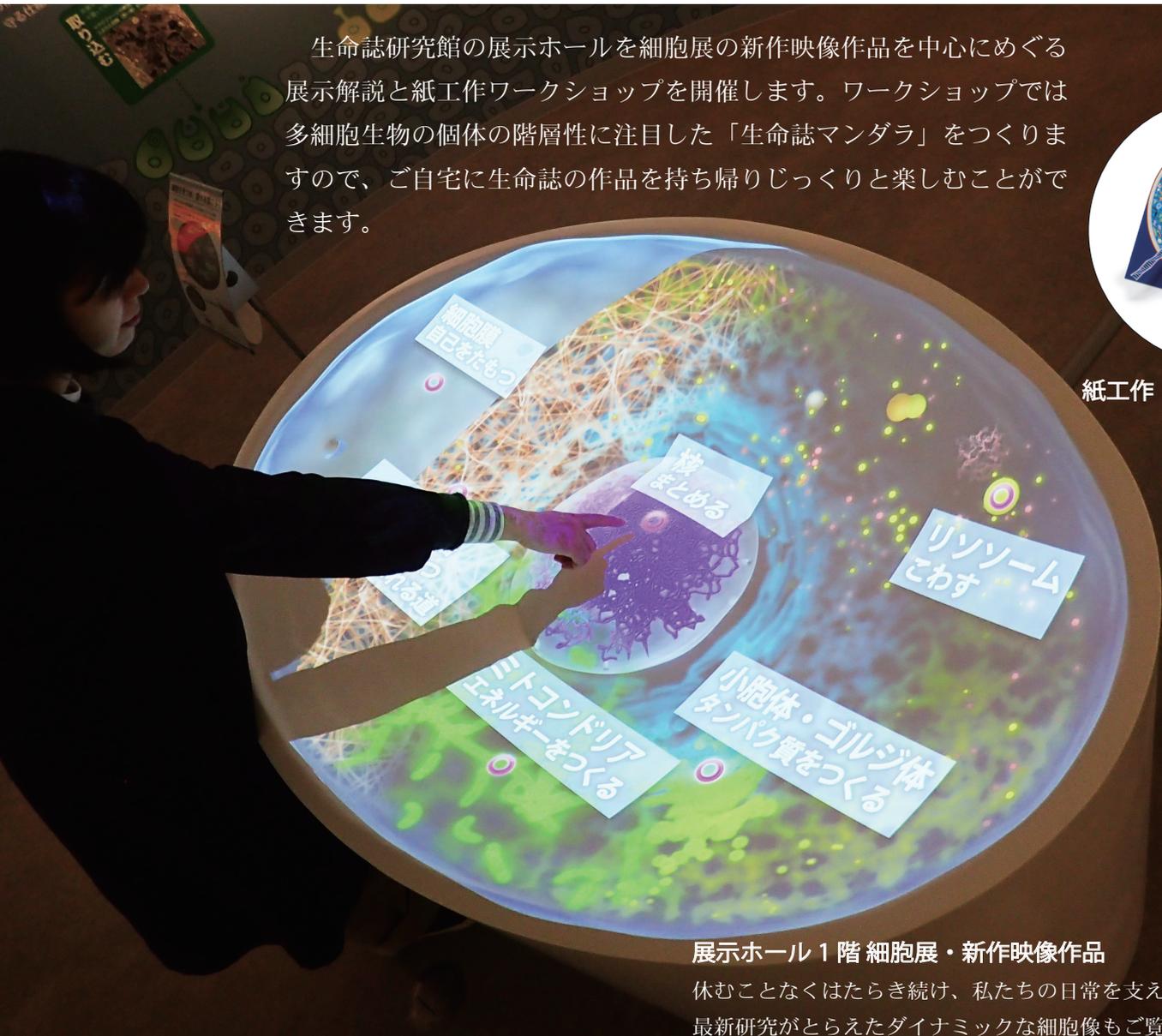
場所 JT生命誌研究館1階カンファレンスルーム

私たちのからだは約37兆個の細胞でできています。近年、顕微鏡の技術が発達し、生きている細胞の内部が活発に変化し続ける様子が見えてきています。100分の1ミリほどの小さな細胞の中にある、見事なしくみを通して一緒に「生きている」を見つめてみませんか。

生命誌研究館の展示ホールを細胞展の新作映像作品を中心にめぐる展示解説と紙工作ワークショップを開催します。ワークショップでは多細胞生物の個体の階層性に注目した「生命誌マンダラ」をつくりますので、ご自宅に生命誌の作品を持ち帰りじっくりと楽しむことができます。



紙工作「生命誌マンダラ」



展示ホール1階 細胞展・新作映像作品

休むことなくはたらき続け、私たちの日常を支える細胞の物語です。最新研究がとらえたダイナミックな細胞像もご覧いただけます。

メールマガジン 毎月2回、生命誌研究館の催しやホームページの更新情報、刊行物・季刊「生命誌」の情報などをメールにてお届けします。ご希望の方は下記のURLからお申し込みください。



<http://www.brh.co.jp/mailmag/>

お問い合わせ先: JT生命誌研究館 TEL:072-681-9796(平日9時～16時)